



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 今村証券株式会社

コード番号 7175

URL <https://www.imamura.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 今村直喜

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吉田栄一 (TEL) 076-263-5222

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,096	43.1	2,084	43.5	635	331.7	651	314.1	413	370.0
2020年3月期第2四半期	1,465	△3.9	1,452	△4.2	147	△44.1	157	△41.7	87	△49.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益							
	円 銭		円 銭							
2021年3月期第2四半期	155.37		—							
2020年3月期第2四半期	33.06		—							

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2021年3月期第2四半期	17,734	9,019	50.9	3,390.86	705.5
2020年3月期	15,369	8,580	55.8	3,225.72	701.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,019百万円 2020年3月期 8,580百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	22.50	22.50
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期末の配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、投資家の皆様の投資判断に有用な業績予想を行うことが困難であるため、業績予想を開示しておりません。これに代えて、四半期及び通期の業績速報値を開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	2,660,000株	2020年3月期	2,660,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	82株	2020年3月期	82株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	2,659,918株	2020年3月期2Q	2,659,918株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあるため、業績予想の開示を行っておりません。このため、配当予想についても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 参考資料	9
(1) 受入手数料の内訳	9
(2) トレーディング損益	9
(3) 株券売買高（先物取引を除く）	10
(4) 引受け・募集・売出しの取扱高	10
(5) 自己資本規制比率	10
(6) 損益計算書の四半期推移	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の景気は、新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言が4月に発令され、これによりヒト・モノの移動が制限される等経済活動に大きな影響を及ぼし、5月の解除後においても感染拡大への警戒感から回復のスピードは鈍く依然として厳しい状況が続いております。

国内の株式市場では、4月に18,686円で始まった日経平均株価は、緊急経済対策への期待感等により上昇し、6月8日に3か月半ぶりに23,000円を突破しました。しかし、世界各国において新型コロナウイルスの感染拡大が再び警戒され下落に転じ、6月15日に21,529円の安値を付けました。その後、米株式相場の上昇等により買い安心感が広がると反発したものの22,000円台での動きが続きました。そのような中、7月30日に政府がすでに景気後退局面に入ったと正式に認定し、翌日31日に日経平均株価は21,710円まで下落しましたが、8月に入ると米株高や円安・ドル高の進行等が好感され上昇に転じ、さらには米国のワクチン開発への期待等もあり、日経平均株価は上げ幅を一段と広げ、新型コロナウイルス感染拡大以前の水準である23,000円台へと回復しました。8月28日の取引時間中に安倍晋三首相の辞任が伝わると、国内政治の先行き不透明感から日経平均株価の下げ幅は一時600円を超えましたが下落は一時的なものに留まり、その後も日経平均株価は23,000円台の堅調な動きで推移し、当第2四半期を23,185円で終わりました。

このような状況の中、当社は地域密着型の対面営業を行う証券会社として、株式営業や債券販売、投資信託販売を中心に営業を展開しました。株式営業においては、「情報シャトル特急便」、「Imamura Report」等当社作成の情報誌に加え、専門調査機関の作成するレポートによる情報提供をはじめ、お客様のニーズにお応えする提案・サポート等を積極的に行いました。債券販売においては、他社株転換条項付円建社債や日経平均株価連動円建社債の販売を継続的に推進するとともに、福井県債も取り扱いました。投資信託販売においては、世界新時代株式ファンド（資産成長型）をはじめ多種類の投資信託を取り扱いました。この他、定時定額に投資信託を買い付ける投信積立やつみたてNISAを積極的に提案し、顧客層の拡大と証券投資普及を図りました。

なお、当社は経営戦略の一つとして「新規顧客の獲得」を掲げ、その指標として5年間で15,000口座の新規顧客の獲得を目指し、単年度においては3,000口座以上の獲得を目安としております。当第2四半期累計期間においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として不特定の方々への飛び込み訪問による新規顧客の獲得を控える等、従来の営業活動が制限される厳しい状況でしたが、単年度における進捗率は58.7%（前第2四半期累計期間は58.5%）と順調に推移しております。第2四半期累計期間における目標値である50%を上回ることができたのは、電話による接触を幅広く行い、また、既存顧客から証券投資に関心をお持ちの方を紹介していただく等、顧客基盤の拡大を図った結果であります。

その結果、当第2四半期累計期間の営業収益は20億96百万円（前年同期比43.1%増）、純営業収益は20億84百万円（同43.5%増）、経常利益は6億51百万円（同314.1%増）、四半期純利益は4億13百万円（同370.0%増）となりました。

当第2四半期累計期間の主な収益、費用の状況は次のとおりであります。

(受入手数料)

当第2四半期累計期間の受入手数料の合計は20億67百万円（前年同期比45.6%増）となりました。その内訳は次のとおりであります。

・委託手数料

株券に係る委託手数料は10億84百万円（同77.1%増）となりました。受益証券等を含めた委託手数料の合計は、11億4百万円（同78.3%増）となりました。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は8億54百万円（同21.9%増）となりました。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は50百万円（同199.5%増）となりました。

・その他の受入手数料

その他の受入手数料は57百万円（同29.9%減）となりました。

(トレーディング損益)

トレーディング損益は8百万円（前年同期比65.1%減）となりました。

(金融収支)

金融収益が21百万円（前年同期比5.9%減）、金融費用が11百万円（同11.6%減）となった結果、差し引き金融収

支は9百万円(同1.8%増)となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は14億49百万円(前年同期比11.0%増)となりました。

当第2四半期累計期間の受入手数料の合計は20億67百万円(前年同期比45.6%増)で、その商品別内訳は、株券10億86百万円(同76.8%増)、債券8億54百万円(同21.9%増)、受益証券1億9百万円(同51.1%増)、その他16百万円(同46.7%減)であります。株券部門、債券部門及び受益証券部門においては前年同期に比べ手数料が増加したものの、その他の部門においては前年同期に比べ手数料が減少しました。債券部門の手数料が伸びたものの、当社が目標とする経営指標である経費カバー率は69.8%(前第2四半期累計期間は64.6%)と目標とする80%には届きませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ23億64百万円増加し、177億34百万円となりました。

信用取引資産が7億45百万円、現金・預金が6億22百万円、預託金が6億15百万円、募集等払込金が1億31百万円、約定見返勘定が85百万円それぞれ増加したこと等により流動資産は22億27百万円増加し、142億32百万円となりました。投資有価証券が1億24百万円増加したこと等により固定資産は1億37百万円増加し、35億1百万円となりました。

(負債)

預り金が9億62百万円、信用取引負債が5億70百万円、受入保証金が2億51百万円、未払法人税等が62百万円それぞれ増加したこと等により負債合計は19億25百万円増加し、87億14百万円となりました。

(純資産)

利益剰余金が3億53百万円、評価・換算差額等が85百万円それぞれ増加したことにより純資産は4億39百万円増加し、90億19百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、期首残高に比べ6億22百万円増加し、63億66百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは7億73百万円の資金増加(前年同期は6億58百万円の資金増加)となりました。これは税引前四半期純利益6億56百万円、減価償却費58百万円を計上したことに加え、預り金の増加9億62百万円、信用取引負債の増加5億70百万円、受入保証金の増加2億51百万円等により資金が増加する一方、信用取引資産の増加7億45百万円、顧客分別金信託の増加6億10百万円、募集等払込金の増加1億31百万円、法人税等の支払額1億84百万円等により資金が減少した結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出78百万円等により81百万円の資金減少(前年同期は42百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額59百万円により59百万円の資金減少(前年同期は33百万円の資金減少)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、投資家の皆様の投資判断に有用な業績予想を行うことが困難であるため、業績予想を開示しておりません。

これに代えて、四半期及び通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	5,743,685	6,366,274
預託金	3,902,045	4,517,122
顧客分別金信託	3,880,000	4,490,000
その他の預託金	22,045	27,122
約定見返勘定	3,516	88,926
信用取引資産	2,036,005	2,781,954
信用取引貸付金	1,942,729	2,573,896
信用取引借証券担保金	93,275	208,057
募集等払込金	25,119	156,513
短期差入保証金	193,245	184,833
前払費用	18,842	23,487
未収収益	48,263	77,908
その他の流動資産	35,386	36,487
貸倒引当金	△617	△794
流動資産計	12,005,493	14,232,712
固定資産		
有形固定資産	2,522,390	2,542,822
建物(純額)	1,400,109	1,380,992
器具備品(純額)	110,617	103,293
土地	1,011,663	1,055,060
その他	—	3,476
無形固定資産	13,849	12,600
ソフトウェア	3,560	2,347
電話加入権	9,438	9,438
その他	850	813
投資その他の資産	828,125	946,002
投資有価証券	793,037	917,220
長期差入保証金	7,338	7,089
長期前払費用	1,994	2,139
その他	25,756	19,553
貸倒引当金	△1	△1
固定資産計	3,364,365	3,501,424
資産合計	15,369,859	17,734,137

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	1,174,207	1,744,861
信用取引借入金	1,055,187	1,493,159
信用取引貸証券受入金	119,019	251,702
預り金	3,789,127	4,752,045
顧客からの預り金	3,299,587	3,628,856
その他の預り金	489,539	1,123,189
受入保証金	780,980	1,032,433
未払金	74,785	90,894
未払費用	28,981	46,193
未払法人税等	199,437	262,102
賞与引当金	230,580	244,830
役員賞与引当金	56,660	36,460
その他の流動負債	—	2,002
流動負債計	6,334,759	8,211,823
固定負債		
繰延税金負債	41,544	77,115
退職給付引当金	12,100	21,490
役員退職慰労引当金	384,179	391,550
固定負債計	437,824	490,156
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	16,164	11,792
商品取引責任準備金	958	958
特別法上の準備金計	17,122	12,750
負債合計	6,789,706	8,714,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	857,075	857,075
資本剰余金		
資本準備金	357,075	357,075
資本剰余金合計	357,075	357,075
利益剰余金		
利益準備金	125,000	125,000
その他利益剰余金		
別途積立金	6,200,000	6,200,000
繰越利益剰余金	713,274	1,066,706
利益剰余金合計	7,038,274	7,391,706
自己株式	△124	△124
株主資本合計	8,252,300	8,605,731
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	327,852	413,675
評価・換算差額等合計	327,852	413,675
純資産合計	8,580,152	9,019,406
負債・純資産合計	15,369,859	17,734,137

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業収益		
受入手数料	1,419,957	2,067,195
委託手数料	619,339	1,104,570
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	701,488	854,764
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	16,735	50,119
その他の受入手数料	82,394	57,741
トレーディング損益	23,067	8,055
金融収益	22,343	21,032
営業収益計	1,465,368	2,096,283
金融費用	12,777	11,290
純営業収益	1,452,590	2,084,992
販売費・一般管理費		
取引関係費	122,221	114,511
人件費	943,106	1,080,620
不動産関係費	42,654	44,722
事務費	31,537	35,811
減価償却費	63,885	58,026
租税公課	26,718	33,955
貸倒引当金繰入額	△63	177
その他	75,217	81,236
販売費・一般管理費計	1,305,277	1,449,061
営業利益	147,313	635,930
営業外収益	12,014	15,695
営業外費用	2,119	557
経常利益	157,208	651,068
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,448
金融商品取引責任準備金戻入	3	4,372
特別利益計	3	6,820
特別損失		
投資有価証券評価損	7,902	—
固定資産除売却損	348	1,384
商品取引責任準備金繰入額	0	0
特別損失計	8,251	1,384
税引前四半期純利益	148,960	656,504
法人税、住民税及び事業税	63,126	245,066
法人税等調整額	△2,106	△1,842
法人税等合計	61,020	243,224
四半期純利益	87,940	413,279

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	148,960	656,504
減価償却費	63,885	58,026
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△63	177
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,448
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	△3	△4,372
商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,643	9,390
賞与引当金の増減額 (△は減少)	490	14,250
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	890	7,370
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,820	△20,200
受取利息及び受取配当金	△10,157	△13,339
支払利息	2,866	2,980
固定資産除売却損益 (△は益)	348	1,384
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,902	—
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	△10,000	△610,000
信用取引資産の増減額 (△は増加)	248,900	△745,948
募集等払込金の増減額 (△は増加)	△20,653	△131,393
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	△3,670	8,412
未収収益の増減額 (△は増加)	16,488	△29,645
信用取引負債の増減額 (△は減少)	△438,871	570,654
約定見返勘定の増減額 (△は増加)	5,622	△85,409
預り金の増減額 (△は減少)	570,779	962,918
受入保証金の増減額 (△は減少)	69,652	251,453
未払金の増減額 (△は減少)	20,108	16,108
未払費用の増減額 (△は減少)	2,713	17,136
その他	31,926	13,789
小計	692,938	947,801
利息及び配当金の受取額	10,157	13,339
利息の支払額	△2,863	△2,905
法人税等の支払額	△41,744	△184,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	658,487	773,823
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,892	△78,593
無形固定資産の取得による支出	△300	—
投資有価証券の取得による支出	—	△3,395
差入保証金の差入による支出	△428	△489
差入保証金の回収による収入	105	708
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,515	△81,770
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△33,248	△59,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,248	△59,848
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,624	△9,616
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	572,099	622,588
現金及び現金同等物の期首残高	4,780,696	5,743,685
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,352,795	6,366,274

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 参考資料

(1) 受入手数料の内訳

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減率	前事業年度
委託手数料	619,339	1,104,570	78.3%	1,337,493
(株 券)	(612,332)	(1,084,159)	(77.1)	(1,313,462)
(受益証券)	(7,006)	(20,353)	(190.5)	(24,031)
(その他)	(-)	(57)	(-)	(-)
引受け・売出し・特定投資 家向け売付け勧誘等の 手数料	701,488	854,764	21.9	1,664,917
(債 券)	(701,488)	(854,764)	(21.9)	(1,664,917)
募集・売出し・特定投資 家向け売付け勧誘等の取 扱手数料	16,735	50,119	199.5	66,858
(株 券)	(80)	(-)	(△100.0)	(132)
(債 券)	(27)	(46)	(70.8)	(65)
(受益証券)	(16,627)	(50,073)	(201.1)	(66,660)
その他	82,394	57,741	△29.9	158,889
(株 券)	(2,085)	(2,221)	(6.5)	(4,239)
(債 券)	(4)	(2)	(△52.8)	(7)
(受益証券)	(48,579)	(38,654)	(△20.4)	(91,773)
(その他)	(31,723)	(16,863)	(△46.8)	(62,869)
合 計	1,419,957	2,067,195	45.6	3,228,159

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減率	前事業年度
株券	614,499	1,086,380	76.8%	1,317,834
債券	701,520	854,813	21.9	1,664,989
受益証券	72,213	109,080	51.1	182,465
その他	31,723	16,920	△46.7	62,869
合 計	1,419,957	2,067,195	45.6	3,228,159

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減率	前事業年度
株券	2,684	3,116	16.1%	4,585
債券	17,963	3,478	△80.6	19,822
その他	2,420	1,460	△39.7	3,600
合 計	23,067	8,055	△65.1	28,008

(3) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位:千円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減率	前事業年度
株券	70,214,742	124,115,746	76.8%	145,891,901
(受託)	(70,088,882)	(123,965,209)	76.9	(145,628,324)
(自己)	(125,860)	(150,536)	19.6	(263,577)

(4) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位:千円)

		前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減率	前事業年度
引受高	債券 (額面金額)	16,927,400	20,179,700	19.2%	44,284,803
募集・売出しの取扱高	株券 (金額)	1,510	—	△100.0	3,692
	債券 (額面金額)	16,937,120	20,198,940	19.3	44,313,163
	受益証券 (額面金額)	28,464,254	42,113,110	48.0	74,168,775

(注) 募集・売出しの取扱高は、売出高及び私募の取扱高を含んでおります。

(5) 自己資本規制比率

		前第2四半期 会計期間末	当第2四半期 会計期間末	前事業年度末
基本的項目(千円)	(A)	7,999,582	8,605,731	8,192,451
補完的項目(千円)	その他有価証券評価差額金 (評価益)等	365,345	413,675	327,852
	金融商品取引責任準備金等	17,041	12,750	17,122
	一般貸倒引当金	720	794	617
	(B)	383,107	427,219	345,592
控除資産(千円)	(C)	2,758,283	2,776,487	2,750,271
固定化されていない自己資本(千円)	(A) + (B) - (C) (D)	5,624,405	6,256,463	5,787,772
リスク相当額(千円)	市場リスク相当額	143,665	153,621	134,727
	取引先リスク相当額	58,711	67,727	48,219
	基礎的リスク相当額	617,403	665,383	642,518
	(E)	819,779	886,732	825,465
自己資本規制比率(%)	(D) / (E) × 100	686.0	705.5	701.1

(注) 金融商品取引法第46条の6第1項の規定に基づき、金融商品取引業等に関する内閣府令の定めにより算出したものであります。

(6) 損益計算書の四半期推移

(単位：千円)

	前第2四半期 会計期間	前第3四半期 会計期間	前第4四半期 会計期間	当第1四半期 会計期間	当第2四半期 会計期間
	自2019. 7. 1 至2019. 9. 30	自2019. 10. 1 至2019. 12. 31	自2020. 1. 1 至2020. 3. 31	自2020. 4. 1 至2020. 6. 30	自2020. 7. 1 至2020. 9. 30
	金額	金額	金額	金額	金額
営業収益					
受入手数料	639,027	907,368	900,832	967,000	1,100,195
委託手数料	285,614	369,467	348,687	579,084	525,485
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	311,619	477,744	485,684	334,851	519,913
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	6,366	15,771	34,351	24,605	25,513
その他の受入手数料	35,426	44,385	32,109	28,458	29,283
トレーディング損益	11,796	688	4,251	3,700	4,354
金融収益	11,620	11,018	10,193	9,886	11,145
営業収益計	662,443	919,076	915,277	980,586	1,115,696
金融費用	6,557	5,812	5,345	5,403	5,887
純営業収益	655,885	913,263	909,932	975,182	1,109,809
販売費・一般管理費					
取引関係費	61,779	57,694	64,098	54,636	59,875
人件費	447,936	516,042	533,600	530,520	550,100
不動産関係費	21,566	20,893	22,726	19,681	25,041
事務費	16,004	14,494	16,598	17,563	18,247
減価償却費	31,930	33,566	32,712	28,412	29,613
租税公課	13,925	13,506	16,474	16,024	17,931
貸倒引当金繰入額	△16	△29	△73	130	46
その他	35,900	34,759	38,738	36,896	44,340
販売費・一般管理費計	629,027	690,928	724,875	703,864	745,196
営業利益	26,858	222,334	185,056	271,317	364,613
営業外収益	2,293	7,706	2,766	12,629	3,066
営業外費用	1,780	△774	8,163	551	5
経常利益	27,371	230,816	179,659	283,395	367,673
特別利益	—	—	3,597	4,372	2,448
特別損失	△143	△7,812	8,523	0	1,384
税引前四半期純利益	27,514	238,628	174,733	287,767	368,736
法人税、住民税及び事業税	49,642	54,595	125,031	53,660	191,406
法人税等調整額	△33,265	29,108	△48,092	39,000	△40,843
法人税等合計	16,377	83,704	76,939	92,661	150,562
四半期純利益	11,137	154,923	97,793	195,105	218,173